

profile

田中 晶子 AKIKO TANAKA (ヴァイオリン)

桐朋女子高等学校音楽科を経て同大学ディプロマコースへ進む。その後、ギルドホール音楽院の奨学生としてロンドンに留学し、後にドイツのマンハイム音楽大学とアムステルダムでも研鑽を積む。第56回日本音楽コンクール第3位。第5回ヴィシー国際ヴァイオリン・コンクール(フランス)1位。第6回シベリウス国際ヴァイオリン・コンクール3位(1位なし)。第1回ハノーファー・ヨーゼフ・ヨアヒム国際ヴァイオリン・コンクール入賞。第11回ヴィエニアフスキ国際ヴァイオリン・コンクール第3位(1位なし)と併せてポロネーズ賞とシマノフスキー賞受賞。第47回ミュンヘン国際音楽コンクール・デュオ部門第3位(ピアノ:エフゲニー・シナイスキー)。長年、ミュンヘンを拠点に活動していたが2013年から日本を本拠地に移し、マキシム・ヴェンゲーロフと共演を重ねている。最近の海外での主な活動は2014年12月にトルコ国立イズミル交響楽団とチャイコフスキーの協奏曲を共演。2015年6月にはピアニスト、エナ・プロスタイン・バートン女史とプリンストン大学ホールとカーネギーホールでリサイタル。7月にはドイツのフュッセン市でリサイタル。12月には上海大劇場での上海フィルハーモニー管弦楽団とのブルツッフの協奏曲第1番がライブ中継される。桐朋学園大学 准教授。日本音楽コンクールヴァイオリン部門審査員。

村沢 裕子 YUKO MURASAWA (ピアノ)

武蔵野音楽大学卒業。アルモニア・ムジカ代表。ピアノを徳川愛子、久富緩子、アマデウス・ウェーバー・ジンケ、室内楽をヤノーシュ・ツェグレディ各氏に師事。室内楽奏者としてこれまでに200回以上のコンサートを重ね、その活動の様子は、新聞等でも大きく取り上げられる。NHK交響楽団弦の名手や、グラミー受賞のクラリネット奏者で世界的指揮者のカールマン・ベルケシュを始め、日本、世界を代表する多くの演奏家との室内楽コンサートで、アジアの子どもの生活支援、カンボジア井戸建設を継続中。また、障がい者施設での収益金全額寄付コンサートは全44回を数える。これまでにコンサートでカンボジアに造った井戸は11基。アジアの子どもの生活支援は15年継続中。地道な室内楽での活動は高く評価され、現在公益財団法人音楽鑑賞振興財団理事も務める。



田中晶子 略歴

ドイツにてコンチェルトを熟演、各紙に掲載
世界界30ヶ国以上でソリストとして活躍
第5回ヴィシー国際ヴァイオリン・コンクール(フランス)1位、
第6回シベリウス国際ヴァイオリン・コンクール3位(1位なし)
第1回ハノーファー・ヨーゼフ・ヨアヒム国際ヴァイオリン・コンクール入賞
第11回ヴィエニアフスキ国際ヴァイオリン・コンクール第3位(1位なし)
併せてポロネーズ賞とシマノフスキー賞受賞
第47回ミュンヘン国際音楽コンクール・デュオ部門第3位。
桐朋学園大学准教授。



わとわ ART SPACE & TEA

国立市中二丁目17-2 B1F

042-580-1047

JR中央線 国立駅南口より徒歩8分